

問1	温帯のなかでも、イタリアなどの地中海沿岸で見られ、夏は日差しが強く乾燥し、冬に一定の降水があるという特徴を持つ気候区を何と呼びますか。 （2019年 大分県公立入試 類似）			
	1. 温暖多雨気候	2. 西岸海洋性気候	3. 温暖湿潤気候	4. 地中海性気候
問2	北半球のユーラシア大陸や北アメリカ大陸の北部に広く分布し、夏はある程度の気温上昇が見られるものの、冬の寒さが非常に厳しく、タイガと呼ばれる針葉樹林が広がる気候帯を何といいますか。 （2022年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 乾燥帯	2. 温帯	3. 亜寒帯（冷帯）	4. 熱帯
問3	アマゾン川流域などの熱帯地域で伝統的に行われてきた焼畑農業において、数年ごとに耕作地を移動させる理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2020年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 大型の農業機械を効率よく動かすために、常に新しい平坦な土地が必要なため	2. 雨季の激しい降雨によって農地が水没し、同じ場所での栽培が物理的に不可能になるため	3. コーヒーや天然ゴムなど、輸出を目的とした商品作物を大規模に栽培するため	4. 数年間の栽培によって土地の養分が低下し、収穫量が減少するため
問4	アラビア半島周辺やアフリカ北部など、年間を通じて降水量が非常に少ない乾燥帯の地域で見られる伝統的な食文化の説明として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 （2024年 山口県公立入試 類似）			
	1. 小麦を加工した食品を主食とし、羊やらくだなどの家畜から得られる肉や乳を重要な食料源とする。	2. 米を主食とし、周辺の海で得られる豊富な魚介類や、熱帯特有の果実を組み合わせた食事を基本とする。	3. タロイモやヤマイモを主食とし、ココヤシやオリーブなどを組み合わせた自給自足的な食生活を送る。	4. とうもろこしやじゃがいもを主食とし、高地での飼育に適したアルパカなどの肉を主なタンパク源とする。
問5	地中海性気候の地域において、夏季の降水量が極端に少なくなり、乾燥した気候となる要因として正しいものを次の中から選びなさい。 （2024年 香川県公立入試 類似）			
	1. 内陸部から吹き下ろす乾燥した冷たい季節風が夏に強まるため。	2. 夏に亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響を受けるため。	3. 夏にシベリア高気圧の影響を強く受けるため。	4. 赤道低圧帯が北上し、夏の間だけ上昇気流が消滅するため。
問6	世界の住居に見られる「高床式」の建築様式について、シベリアなどの寒冷地で見られるものと、東南アジアなどの熱帯で見られるものを比較した記述として正しいものはどれですか。 （2016年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. シベリアの高床式は地面からの放射冷却を防ぐ目的であり、熱帯の高床式は地面からの反射熱を避ける目的である。	2. シベリアの高床式は積雪による建物の倒壊を防ぐ目的であり、熱帯の高床式はスコールによる洪水被害を防ぐ目的である。	3. シベリアの高床式は永久凍土が溶けて地盤が緩むのを防ぐ目的であり、熱帯の高床式は風通しを良くし湿気や害虫を防ぐ目的である。	4. シベリアの高床式は床下に家畜を飼育する空間を作る目的であり、熱帯の高床式は猛獣の襲撃から身を守る目的である。
問7	北ヨーロッパのスカンディナ비아半島北部など、北極圏に近い寒冷地で見られる住居の工夫について、建物の底を地面から離れた「高床」の構造にする目的として、最も適切な説明はどれですか。 （2019年 福島県公立入試 類似）			
	1. 大雨による河川の氾濫や、雪解け水による浸水被害から生活空間を守るため	2. 地面からの地熱を効率よく室内に取り込み、冬の厳しい寒さを和らげるため	3. 夏季の高温多湿な気候において、床下の通風を良くして建物内に湿気がこもるを防ぐため	4. 室内の暖房の熱が地中の凍土に伝わり、土台がゆるんで建物が傾くのを防ぐため
問8	1月の平均気温がマイナス20度を下回るほど厳寒である一方、7月には20度近くまで気温が上昇し、1年を通じた気温の差（年較差）が非常に大きい気候帯があります。この気候帯の名称と、そこに広がる広大な針葉樹林の呼び名の組み合わせとして正しいものはどれですか。 （2017年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 温帯と混合林	2. 寒帯とツンドラ	3. 熱帯とジャングル	4. 亜寒帯（冷帯）とタイガ
問9	北アメリカ大陸南部に位置するメキシコにおいて、キリスト教のカトリックが広く信仰されている歴史的な理由として、最も適切な説明はどれか。 （2021年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. かつてスペインによる植民地支配を受けた際に、その宗教が普及したため。	2. 地中海貿易を通じて、イタリアの商人によって直接伝えられたため。	3. かつてアメリカ合衆国の一部であった時代に、自由な布教が認められたため。	4. 古くから伝わる土着の多神教が、長い年月をかけて変化したため。
問10	高緯度地域の自然環境と人々の生活について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2014年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. 永久凍土の分布する地域では、建物の熱で地盤が緩まないよう、床下に空間を設けた柱の上に建物进行建てる工夫が見られる。	2. 一年中凍結している永久凍土の層は非常に硬いため、建物の熱による影響を考慮せずに大規模な都市開発が行われている。	3. 熱帯地域に見られる高床住居と同様に、シベリアの建物も夏季の厳しい暑さをしのぐために風通しを第一に考えて設計されている。	4. 永久凍土は夏でも溶けることがないため、地面に直接基礎を打ち込むことで、地震による建物の揺れを最小限に抑えている。
問11	シベリアなどの永久凍土が広がる地域において、多くの建物は床を地面から離れた高床の構造になっています。この建築様式が採用されている理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2014年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. 積雪量が多く、冬の間に建物の1階部分が雪で埋まってしまうのを防ぐため	2. 夏季の湿気や熱気が室内にこもらないよう、風通しを良くして涼しく過ごすため	3. 室内の熱が地面に伝わって凍土が溶け、地盤が緩んで建物が傾くのを防ぐため	4. 大雨による河川の氾濫が発生した際、床上浸水の被害を最小限に抑えるため
問12	ロシア北部の高緯度地帯を調査した資料において、現地の生活習慣を説明した文として、衣服と自然環境の関係について正しく述べたものはどれですか。 （2019年 富山県公立入試 類似）			
	1. 標高が高く空気が薄いため、酸素を取り込みやすいように軽装で過ごす工夫がなされている。	2. 昼夜の寒暖差が激しいため、日中は直射日光を遮り、夜間は保温できる麻の衣服が好まれる。	3. 冬の気温が氷点下になる厳しい寒さに耐えるため、機能的で厚い防寒具が使用されている。	4. 一年を通じて降水量が非常に多いため、防水性に優れた植物の葉を編み込んだ衣服が中心である。